

本年度から
年齢別の部門制を導入！

22

中学生受賞者を対象にした
ポーランドとの交流事業が始動！

広重賞

第22回恵那市こども版画コンクール 作品募集要項

テーマ：わたしの生活とふるさと

募集期間：令和7年(2025)12月2日(火)

～令和8年(2026)1月16日(金)

主催：恵那市教育委員会、(公財) 中山道広重美術館

後援：(公財) 恵那市文化振興会、恵那商工会議所、恵那市恵南商工会、恵那市商店街振興組合、
(一社) 恵那市観光協会、恵那市小中学校校長会、明知鉄道株式会社、(公財) 日本大正村、
恵那ライオンズクラブ、恵那ロータリークラブ、(一社) 恵那青年会議所

協力：岐阜県ポーランド交流協会

■本コンクールの目的

子どもたちが、自分の生まれ育ったふるさとの景色や身近な人々との関わりを見つめ、発見したことや感じたことを版画作品にする。その工程の中で、作品を創り出す楽しさを周りの人と共感し合うことを目的とする。

■テーマ

子どもたちの生活の中から生まれたもの、思ったことを自由に表現してください。過去の特別賞受賞作品は、中山道広重美術館公式ホームページのこども版画コンクール専用ページに掲載しています（PDF 版）。ぜひ参考にご活用ください。右の QR コードから閲覧できます。

URL：<https://hiroshige-ena.jp/kids-prints-contest/>



■応募対象

恵那市内のこども園・幼稚園・保育園、小・中学校及び特別支援学校（初等部・中等部）

■応募部門

未就学児部門／小学生低学年部門（1～3年）／小学生高学年部門（4～6年）／中学生部門
※エントリーシートに記入された学年をもって区分します。

■作品規定

- ＜技法＞ 平面の版画作品で、単色刷り、多色刷りとも可能。紙の種類、技法は問いません。
- ＜点数＞ 原則 1 人 1 点。共同制作作品は 1 グループにつき 1 点扱い（四つ切に限る）とします。
- ＜サイズ＞ はがき（100mm×148mm）～四つ切（380mm×540mm）以内
※作品は、大きさに関わらず台紙に貼り付けて提出してください。
- ＜その他＞ アニメやゲームのキャラクターなど著作権に違反する作品は、選考対象外とします。
作品の下部中央にコンクール指定の題せんを貼り付けて提出してください。

■賞

- 優秀賞（広重賞、恵那市長賞、恵那市議会議長賞、教育長賞、中山道広重美術館館長賞）
※各部門から 1 点ずつ優秀賞各賞を選出。
※各部門から選出された広重賞受賞作品 4 点のうち、最も優秀な 1 点を「広重賞大賞」とします。
※広重賞大賞受賞作品は、作品展ポスターのメインビジュアルとなります。
- 特別賞（恵那市文化振興会会長賞、恵那商工会議所会頭賞、恵那市恵南商工会会長賞、恵那市商店街振興組合理事長賞、恵那市観光協会会長賞、恵那市小中学校校長会会長賞、明知鉄道株式会社社長賞、日本大正村理事長賞、恵那ライオンズクラブ会長賞、恵那ロータリークラブ会長賞、恵那青年会議所理事長賞）
- 奨励賞
- 入選

■選考委員

地元の作家、市・教育委員会・美術館関係者 等

■エントリーから作品展開催、作品返却までの流れと注意事項

エントリー

こども版画コンクール事務局までメールを送信し、「エントリーシート」と「題せん」を取得してください。

アドレス：staff@hiroshige-ena.jp

事務局へメールを送信すると、おおよそ 3 日以内に「エントリーシート（応募者一覧）」と「題せん」を添付して返信します。エントリーシートに必要事項で記入後、そのデータを添付して事務局のアドレスに送信してください。これによりエントリーが完了したことになります。

※開館日内4日経っても返信がない場合はお手数ですが、お電話にてご連絡ください。

※エントリーに関する注意事項は、エントリーシートをご確認ください。

作品 搬入

募集期間内に作品を搬入してください。

令和 7 年（2025）12 月 2 日（火）～

令和 8 年（2026）1 月 16 日（金）午後 5 時

作品は園・学校単位で取りまとめ、中山道広重美術館へ搬入してください。午後 4 時 30 分以降は事務所入口（美術館北側）までお持ちください。

審査

令和 8 年（2026）1 月 26 日（月）

優秀賞・特別賞・奨励賞受賞者には、記者会見発表前に氏名の確認をします。
優秀賞の方にはコメントをいただきます。

展示

会期：令和 8 年（2026）2 月 17 日（火）～ 3 月 1 日（日）

場所：中山道広重美術館 展示室 2（2F）

優秀賞・特別賞・奨励賞受賞作品と入選作品を展示します。

表彰式

令和 8 年（2026）3 月 1 日（日）午後 1 時 ～

中山道広重美術館講座室（3F）で優秀賞・特別賞・奨励賞受賞者を表彰。

※対象者への案内は、記者会見後に園・学校を通じて行います。

返却

原則、作品展終了後（3 月 3 日（火）以降）

① **広重賞受賞作品は返却しません。**

② 広重賞以外の優秀賞・特別賞・奨励賞受賞作品、入選作品、選外作品を返却します。

③ 広重賞以外の優秀賞・特別賞・奨励賞・入選作品の作品展終了前の返却不可。

※選外作品の審査会後の早期返却は、個別にご相談ください。

■応援講師事業

市内のこども園、幼稚園、保育園、小・中学校で学ぶ子どもたちにとって、恵那市こども版画コンクールに応募するための版画制作の機会がより充実したものとなるよう、版画制作に関する経験や知見を有する者を講師として派遣し、教員の版画制作指導のサポートを行います。

事業内容

- ①教員を対象とした講習会の実施
(講師が園や学校に出向き、指導のポイントや作品作りのコツなどをお伝えします)
- ②版画制作を指導する教員からの相談対応
- ③各園・校で行われる授業のサポート
- ④版画制作に関する動画共有

申し込み

- ・申込期限：原則として実施予定日の2週間前
 - ・派遣回数：原則として1校2回まで
 - ・応援講師：中山道広重美術館の応援講師制度に登録した版画制作経験者
 - ・料 金：無料
- ※派遣できる講師は1回につき2名まで。また、実施時間は1回につき2限分まで。
※日程調整にお時間をいただくため、ご希望の際はお早めにご連絡ください。
※事業予算に限りがあるため、ご希望の方はお早めにお問い合わせください。

■日本美術技術博物館マンガ（マンガ館）との青少年交流事業

当コンクールの中学生部門受賞者が、ポーランド共和国クラクフ市を訪れ、マンガ館、同館付属の日本語学校の生徒との文化交流を行うことで、国際的な視野を広げるとともに、自らの地域を見つめ直し、郷土愛を育む機会を創出するものです。

主 催：岐阜県ポーランド交流協会

対 象：中学生部門の受賞者

人 数：2名 ※優秀賞（広重賞、恵那市長賞、恵那市議会議長賞、教育長賞、中山道広重美術館長賞）のうち上位者2人が権利者となります。（権利者の辞退などにより2人に満たない場合は、特別賞以下の受賞者から抽選により選出。ただし、特別賞、奨励賞、入選の順に抽選を行います。）

渡航先：ポーランド共和国クラクフ市

渡航時期：3月下旬 ※春休み期間

同行者：恵那市職員、美術館職員等

費 用：中学生の渡航費、滞在費等は岐阜県ポーランド協会が負担。

条 件：①コンクールエントリー時に、保護者の同意を得て「渡航承諾書」を必ず提出すること。
②渡航前に行う美術館での説明会に必ず参加すること。
③渡航時手配のため、選定後速やかにパスポートを用意すること。

※青少年交流事業は、公益財団法人伊藤青少年育成奨学会の助成を受けて実施します。

【作品及び作者の情報について】

入賞・入選作品について、コンクールに係る各種制作物や広報資料（雑誌や新聞記事含む）に作品画像及び応募者一覧に記載されている情報を使用させていただく場合があります。予めご了承ください。

《お問い合わせ》

公益財団法人 中山道広重美術館（担当 中垣）
〒509-7201 恵那市大井町 176-1
TEL：0573-20-0522 / FAX：0573-25-0322
E-mail：staff@hiroshige-ena.jp